

旅館サービス研修 感想レポート

2022 年度 10-11 月受講生 T.T.さん(IT サービス会社)

本研修を通して3つのものを学んだ。

1つ目は、実際に水生の庄に向かう前から耳にすることがあった気遣いだ。社会人として、新入社員として当たり前の事ではあるが、実際に研修を迎えてみると如何に自分の視野が狭く、周りの方々へ配慮が足りていなかったかを痛感した。最初の1週間は仕事を覚えるのに必死で周りに気を使う余裕すらなく過ぎていった。そして、ある程度自分の仕事に慣れてきて改めて、他の方々が自分に対して気を配っていたことに気づかされた。そこからは最初の頃と比べ多少は広がった視野を通してできる限りお手伝いをさせていただいた。

2つ目はコミュニケーションの大切さだ。

今回の研修の舞台である水生の庄は静岡県にあり、ほとんど初対面の方々と仕事を共にしてコミュニケーションをとらないのは自分にとって大きなマイナスになると感じた。仕事の内容で分からないことがあった際などに質問するのはもちろんのこと、仕事を円滑に進めるために他の方々とは初対面の距離感のままだとどうしても邪魔な壁が生じると思ったからだ。自分より目上の人に話しかけるのはあまり簡単なことではなかったが周りの方々が温かく最終的には円滑に仕事を進めるため、お互いにコミュニケーションをとれるようになったと感じた。

3つ目は積極性だ。

他の2つに通じるものでもあるが何をやるにしても積極的に動くことが必要だと感じた。気遣いやコミュニケーションにしても思っているだけだと相手には伝わらないし、なにより2か月間の研修で他の方々に比べ勝っているものがない分、余計に積極性においては他の方より努力しなければならないと感じた。

以上3つのものは決して旅館業だから言えることではなく IT 業にも言えることなので、この2か月の研修で学んだものを活かし、これからの自分の人生に昇華させていきたいと思う。

以上